

看護おきなわ

Vol. 118

June.2025



「第8回看護フェア」小学生絵画・作文コンクール キッズナース賞受賞者

CONTENTS

令和7年度通常総会・職能集会について	2
理事会・合同会議報告	4
委員会活動報告状況	4
特集「昭和期63年の保健師活動をふりかえる」	5
会員の福利厚生サービス	8
新人看護師奮闘記	10
事務局だより	11
令和7年度「看護の日・看護週間」	12
第39回 沖縄県看護研究学会学術集会を終えて	13
教育課だより	14
ナースセンターだより	15
医療安全情報レポート	16

沖縄県看護協会会員数

(令和7年5月現在)

保健師	237名
助産師	374名
看護師	7,973名
准看護師	212名
合計	8,796名

公益社団法人 沖縄県看護協会



ホームページ



Youtube

令和7年度 公益社団法人 沖縄県看護協会 通常総会について

令和7年度沖縄県看護協会・職能集会を令和7年6月21日（土）に開催することが令和7年3月の理事会にて承認されました。今年度の通常総会及び職能集会の開催については通常開催とし、職能集会は個別開催、特別講演等はありません。当日の通常総会及び職能集会プログラムは下記のとおりです。

沖縄県看護協会 通常総会

開催日時： 令和7年6月21日（土）12：30～16:00（11:40開場）

開催場所： 沖縄県看護研修センター 3階 第1研修室

議案事項

- 第一号議案 名誉会員の推薦について
- 第二号議案 令和7年度改選役員及び推薦委員及び
令和8年度日本看護協会代議員・予備代議員の選出について
- 第三号議案 令和6年度決算報告及び監査報告
- 第四号議案 定款変更について

報告事項

- 報告事項1 理事会報告
- 報告事項2 委員会報告
- 報告事項3 令和7年度 日本看護協会通常総会報告
- 報告事項4 令和6年度 重点事業及び事業報告
- 報告事項5 令和7年度 重点事業及び事業計画
- 報告事項6 令和7年度 資金収支予算及び収支予算

職 能 集 会

保健師職能集会

日 時： 令和7年6月21日（土）9：00～11:00

場 所： 沖縄県看護研修センター 4階 第5研修室

内 容： 令和6年度活動報告、令和7年度活動計画、令和7年度全国保健師交流集会報告、意見交換

助産師職能集会

日 時：令和7年6月21日（土） 9：00～11：00
 場 所：沖縄県看護研修センター 3階 第3研修室
 内 容：令和6年度活動報告、令和7年度活動計画、令和7年度全国助産師交流集会報告、
 質疑応答・意見交換

看護師職能Ⅰ・Ⅱ職能集会

日 時：令和7年6月21日（土） 9：00～11：00
 場 所：沖縄県看護研修センター 3階 第1研修室
 内 容：令和6年度Ⅰ・Ⅱ活動報告、話題提供、質疑応答・意見交換

令和7年度 公益社団法人沖縄県看護協会 重点事業

重点事業Ⅰ 地域包括ケアシステムを推進する看護提供体制の強化

- Ⅰ-1 地域で必要な看護職確保の推進
- Ⅰ-2 質の高い看護を提供していくための教育
- Ⅰ-3 地域包括ケアを推進するための看護管理者の教育
- Ⅰ-4 地域包括ケア実現に向けた看看連携・多職種連携の推進

重点事業Ⅱ 専門職としてのキャリア継続と役割拡大の支援

- Ⅱ-1 キャリア開発を支援する教育担当者の教育
- Ⅱ-2 専門力向上に資する支援
- Ⅱ-3 看護職の就業継続が可能な働き方の支援
- Ⅱ-4 特定行為研修修了者の活用に関する取組み
- Ⅱ-5 看護の専門性の発揮に資するタスク・シフト／シェアの推進

重点事業Ⅲ 地域の健康危機管理体制の構築

- Ⅲ-1 感染拡大防止に関する取組みの強化
- Ⅲ-2 災害支援ナース（災害・新興感染症対応）等の養成促進
- Ⅲ-3 感染症のパンデミック、災害時等における看護職確保と活動に関する体制の整備
- Ⅲ-4 本会のBCP作成・運用

理事会報告

令和6年度 第6回理事会 令和7年3月15日(土)

〈協議事項〉

1. 令和7年度予算について
2. 3月補正予算について
3. 定款変更について(外部理事等)
4. 定款細則の一部改正について
5. 委員会規程の一部改正について(協会史委員会)
6. 令和7年度重点事業(案)及び事業計画について
7. 令和7年度通常総会及び職能集会について
8. 令和7年度沖縄県看護職員功労者知事表彰推薦について
9. 令和7年度協会長表彰者の推薦について(応募状況の報告)

10. 令和7年度沖縄県看護協会名誉会員の推薦について

〈報告事項等〉

1. 「令和6年北部豪雨」災害支援金について
2. 会員の福利厚生サービスについて
3. 令和7年度教育計画に係る取組みについて
4. 令和7年度看護の日・看護週間実施要項について
5. 令和7年度大臣表彰(精神科看護職員)
6. 第39回沖縄県看護学会学術集会アンケート結果について
7. 会員状況について

合同会議報告

令和6年度 第2回合同会議 令和7年3月15日(土)

〈協議事項〉

1. 委員会活動の基本的な考え方(委員会規程)
2. 令和7年度委員会活動計画・予算について
3. 全国職能委員長会議報告

4. 会員状況報告
5. 令和7年度年間行事日程
6. 総会の開催方法とスケジュールについて
7. 旅費規程について

推薦委員会 活動報告状況 委員長 神里 加代子

推薦委員会は、保健師2名・助産師2名・看護師2名と担当理事の7名で構成され、定款及び定款細則に基づく委員会として、本会の役員及び推薦委員、公益社団法人日本看護協会代議員及び予備代議員の候補者を推薦する役割を担っています。

公益社団法人日本看護協会は、各都道府県の正会員数に応じた割合で、750名の代議員を選出します。代議員が法人上の社員として、総会において議決権行使し、日本看護協会としての意思を決定します。沖縄県看護協会からは10名の代議員を選出し、日本看護協会の総会へ送り出しています。

当推薦委員会は、多くの看護師の意見を反映することを目指し、看護職種ごとや地域ごと、急性期、慢性期、在宅等看護職が働くあらゆる場から立候補・推薦することを心がけています。地域の課題に会員の意見が反映され、一人ひとりが看護の担い手として働き続けられる環境を整えることができれば、看護職種の発展につながるのではないのでしょうか。

役員や推薦委員、代議員・予備代議員の推薦に協力してくださった施設代表者の皆様や会員の皆様に、深く感謝申し上げますとともに、今後ともご協力くださいますようお願いいたします。



昭和期 63 年間の保健師活動をふりかえる …保健師活動の新時代を迎えて…

沖縄県看護協会 名誉会員 大嶺 千枝子

はじめに

沖縄の保健師活動を人生3日考（過去に学び現在を生き明日に進む）になぞらえると、戦前から復帰迄の活動から学び、地域保健法以降の現状を見つめて将来に進む、と言えよう。

戦前の活動は戦火に備えた政策に則ったが、住民を対象にしたのは、戦後の沖縄特有な駐在が多大な貢献を果たした。本土復帰で看護の本土化、地域保健法で新時代を迎えて今日に至る。昭和期（1926～1989年）の概要を述べたい。

歴史を振りかえる

看護は、戦国時代に別れを告げ「ザンギリ頭を叩いてみれば文明開化の音がする」と揶揄されて、迎えた明治政府の戊辰戦争時の救護活動が職業化した、とされる。

保健師活動は、キリスト教精神に則り慈善事業として始まり、第一次大戦後の米騒動等を経て関東大震災時に救護、社会活動へと変った。昭和を迎え保健婦は法定職員となり規則で名称等が統一されたが、時を同じく軍国主義化の情勢下、戦争と深く関り健民建兵政策として母子保健や結核対策等の活動を行なった。県内でも銃後保健婦養成と共に複数町村は長崎県で保健婦を養成する等、戦火に備えた。

沖縄のあゆみ……太平洋戦争の敗戦で1950年米軍政はUSCARと再編されGRIを設立、沖縄は米統治下で独自法体制を敷いた。GRIの公衆衛生上の問題は、結核、マラリアや性病等の感染症、下痢腸炎、腸内寄生虫や皮膚疾患等であった。全島住民の健康課題解決策のため脆弱な医療保健行政の補完的体制として公衆衛生看護婦（以下、公看と称す）の駐在制度が創設された。

時代背景と戦後の活動体制

昭和期 63 年間の時代背景と活動体制

1989年 昭和から平成へ

戦前（沖縄県）	戦後（琉球政府から沖縄県へ）
1926年～1944年（沖縄県） 戦争拡大で銃後保健婦活動 1941年 太平洋戦争勃発 1945年 終戦・敗戦	1945年～1972年（米国施政権下） 琉球政府の駐在制公看活動 1972年 本土復帰（看護の本土化） 1975年 自治体保健師の誕生 1977年 駐在制廃止 新時代へ

戦後の公衆衛生看護活動体制

1951年～1997年	脆弱な医療保健行政を補完した地域密着型の活動体制
1972年～1997年	自治体保健師と駐在保健師の共存、重層的な活動体制
1997年以降	地域保健法に基づく保健所と自治体保健師の役割分担制

駐在制の概容

目的	県内全域で役所等を活動拠点として住民生活に入り込み、保健所の専門職員や地域関係者の協力の下、地域密着型の活動体制で均一化した一定水準の活動の普遍化。
期間・身分	1951年～1997年の約46年間 公務員
人事	人事の原則は透明性、公平性を担保して全員で全地域を担当するローテート方式
駐在員と期間	配置人員や期間は担当地域の人口規模、面積、地域の隔絶性等で異なる。 当初、離島の殆どは新卒者の単独配置。
支援体制	看護課長による赴任前後の環境整備、住居の確保や地域リーダーへ紹介。 定例会議、業務研究会や研修計画。県主催の研修参加並びに研究発表、便覧整備
問題	管理者のもとを離れた遠隔地勤務の不安。救急や出産等の能力以上の過重責務。 地域離島の濃密な人間関係。プライバシーが守れない等
制度継続を可能にした要素	<ul style="list-style-type: none"> ・時代背景……戦後復興を目指した社会的一体感。 同窓生同士のアイデンティティ。 ・組織的な指導体制の確立……行政、教育、現場管理者間の有機的連携体制の確立。 ・管理ポストの確保……保健行政に「係」、保健所に「看護課」を設置。 ・人事原則の保証……定期性、平等性、透明性、循環性、個別性、全体性、均衡性。 ・使命観の育成（公看魂、気概）……教育と行政と現地管理者が課題を共有した教育。 <div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: center;"> <div style="text-align: center;"> </div> <div style="text-align: center;"> </div> </div>



駐在制の評価と危機

戦後の公衆衛生や医師不足と相まって島嶼住民の健康管理は深刻な課題であった。

駐在制はWHOの「アルマ・アタ宣言」に先駆けPHCを実践して住民の健康を守った。全国画一的な政策では成し得ない実験例ともいえる。戦後、沖縄の保健所は予防から治療に至る様々な機能を有した、数々の主要事業（結核在宅治療制度等）は駐在の協力無しには達成出来なかったとも言えよう。

他方、自治体の保健所依存は否めない。また勤務者には救急対応等の能力以上の責務も求められたが、特に若い離島勤務者には先人達の使命感を引継ぎ自己成長に繋がったとも評される。

復帰に際し駐在は沖縄にとって唯一無二と確信していたが、間もなく県行政改革や地方自治法の趣旨から市町村保健師が誕生、新しい時代が始まろうとしていた。

駐在廃止から新しい時代に向かって

地域保健法を受け1977年に駐在制約46年の歴史を閉じた。保健師事業の自治体移管に際し人材確保策として、全国向け広報ビデオの制作や推薦入学等の対策が講じられた。

事業引継ぎは具体的且つ詳細な「事務処理要項」に基づいて引き継ぎ、歴史的な役割交代で新しい時代に備えた。

2022年、節目の年に願うこと

2022年は復帰から50年、駐在廃止から25年の節目の年を迎えた。

復帰時の県保健師は全国平均を上回り182名であったが制度廃止時132名に減少した。一方で復帰後に誕生した市町村は168名に増えた。2022年の県全体は500余人に増加、担当人口は復帰前の約5,000人に対し全県平均は約2,800人である。

保健婦は老人福祉法に始まり老人保健法や介護保険法など等の法整備に伴い増員され、多様な施策に忙殺されている。更に2023年、地域特性を活かした健康なまちづくりを云々とする新しい活動指針を通達した。

益々の多忙に屈せず活動原則を忘れず、専門職者として誇りを持って頑張ってください。

1951年以降の活動領域で見た保健師の推移は下記のとおり。

保健師活動領域調査（厚労省）

年度	1951	1975	1990	1996	1997	2002	2005	2008	2020	2023
市町村	0	2	60	127	168	250	263	306	400	421
県	40	172	163	153	132	117	109	98	104	119

さいごに

保健師の活動体制は関連施策の多様化や地方分権の推進と相まって地保法で新時代を迎えたが、昨今の自治体保健師のなやみ節、県全体の活動体制に関する統括のあり様が気になっている。

自治体保健師は行政組織の中で専門能力を発揮できているか？使命観に燃え生きがいと満ちた活躍が出来ているか？。上司は活動指針を理解しているか？専門知識や技術の社会的損失になっていないか？等。因みに2023年の県内11市部自治体では、様々な部署の一般行政職者の配下にあり、小規模離島町村では一人で多様な行政事務に忙殺されている。

統括体制に関しては、自治体や保健所管内、県全体の活動状況の把握や評価はどうか？地保法の運用にあたり構造的な課題はないか？。明日に進むため過去からの学びはないだろうか？？と思っています、皆様方の奮闘を祈って。

沖縄県看護協会

会員の福利厚生サービス

看護職の皆様へ、役立つ福利厚生サービスをご用意しております。

特典1

看護職賠償責任保険制度への加入

日本看護協会看護職賠償責任保険制度へ加入できます。
加入者専用の窓口では医療安全に詳しい相談員がアドバイス。ハラスメント相談窓口もあります。また、最新の医療安全情報をホームページより閲覧することができます。

お申込み・
お問い合わせ

看護職賠償責任保険制度コールセンター
TEL.0120-088-073

特典2

日本看護協会提供の福利厚生サービス利用

SOMPOグループが提供するサービスです。
1. 「年金理解・資産形成」支援サービスのご利用ができます。
2. 所得補償・親の介護に関する保険に30%割引で加入できます。

お申込み・
お問い合わせ

WEBサイト『日本看護協会会員向け「福利厚生サービス」』をご確認ください。

特典3

慶弔見舞金・災害見舞金の支給

規定により、慶弔見舞金・災害見舞金の支給が受けられます。

慶弔見舞金▶ 会員の慶事または死亡した場合、慶弔見舞金が支給されます。

災害及び見舞金▶ 災害、風水害、震災等により住居を失った(全壊・半壊・床上浸水病気等)場合、見舞金が支給されます。

お問い合わせ

沖縄県看護協会 ホームページより
規定・申請書をご確認ください。

沖縄県看護協会会員様限定 割引料金等のサービス特典

沖縄ハーバービューホテル 利用料割引

1. レストラン等 **お料理代 10%特別割引**
 (1)ガーデンレストラン「プランタン」 (2)日本料理「和泉」 (3)中華料理「桃翠」
2. ご婚礼優待特典
 (1)ファースト来館(ご相談)特典 (2)ご結納特典 (3)ウェディング特典

アフラック生命 団体割引

簡単な手続きで アフラック生命の保険料が割引が適用されます。

※**既にご加入されている保険も対象となります。**また、会員様が契約者となることで二親等以内のご家族も保険割引が適用されます。

沖縄こどもの国 入園料割引

入園料(16歳以上)

通常 1,000円 → **800円** (15歳以下無料) ※同伴者5名まで割引

シアタードーナツ・オキナワ 映画鑑賞料金割引 (沖縄市コザのコミュニティ映画館)

一般 1,320円 → **1,100円**(学割料金適用) ※同伴者4名まで割引

サカイ引越センター 特別優待

お引越料金 20%割引

その他、リモート見積・不要な家電の買取サービス・家具家電レンタル等、会員証をご提示いただく事で特別特典をご利用いただけます。

鍼灸施術代の割引 (一般社団法人沖縄県鍼灸師会)

鍼灸施術代 10%割引

対象施設は協会ホームページよりご確認ください。

FC琉球 Jリーグ サッカーの試合観戦 無料招待

2025シーズンFC琉球ホームゲームのうち、1試合に無料招待いたします。

【招待席種】 バック自由席(通常当日価格2,500円)

【価格】 無料招待

【対象】 会員とそのご家族

お申込み方法
お申込み先

沖縄県看護協会ホームページ
<https://www.oki-kango.or.jp> をご確認ください。



新人看護師奮闘記

新人看護師奮闘記

その①

沖縄協同病院

手術室 亀島 沙那



沖縄協同病院の手術室に配属されて約1年が経過しました。入職したての頃は、学生時代に触れてこなかった手術分野という事で未知の領域に不安でいっぱいでした。どの手術でも器械展開の仕方や術式の手順、使用する器械の名前を覚える事から始まります。去年の私は、解剖生理の勉強から清潔不潔の区別や術式によって違う器械それぞれの名前と役割、手術の手順などを覚えるのに必死でした。そのため、手術の事で頭がいっぱいで患者さんへの目配りが足りないことから、どう声かけをしたら良いかも分からず「看護」という視点ではなにも出来ていませんでした。

ですが、新人看護師研修での術前訪問についての看護研究を通して患者さんがどのような気持ちで手術に臨んでいるのか、一人一人の背景には何があるのかなどを考えた事で、手術の中心はいつも患者さんであることに気がつくことができました。また、先輩の麻酔導入～術後までの流れをよく見学させてもらうのですが、患者さんへの共感の声かけや緊張させない声のトーンと話し方、適度なタッチング、体位固定時の褥瘡予防など患者さんに優しい工夫がたくさんされており、最近はそのを見習って話し方の工夫やタッチング、積極的に音楽を流すなど患者さん自身を意識するようになりました。

2年目になった今、患者さんにもっと安心安全な手術を提供できるようにこれからも初心を忘れずに頑張っていきたいと思います。

新人看護師奮闘記

その②

ながみ西病院

3階病棟 上間 仁絵



私はこの一年で、看護師の様々な仕事を学び、実践してきました。私が所属している地域包括ケア病棟では、急性期治療後で加療や退院先の調整が必要なポストアキュートや、在宅療養中の急性増悪に対応するサブアキュートの役割があります。そのような特色ある病棟の中で、私は今後、「患者さんのゴールを見据えた看護の提供」を目指していきたいです。

私がこの目標を設定したのは、一年目の時に、受け持ち患者さんの退院支援について、十分に介入できておらず入院期間が長くなった事例を経験したからです。元々、自宅で過ごされていた方で、歩けるようになったら自宅に帰りたいと本人、家族の希望がありました。しかし、認知症によるリハビリ拒否があり、歩行評価が正確にできず、退院調整の介入が見逃されていました。入院日数が20日を過ぎたあたりで、介入できていないことがわかり、急いで退院支援介入して行きました。そのときの私は、患者さんとその家族の「帰りたい」という気持ちに応えることができなかつたと、とても悔しい思いをしました。

その事例を振り返ると、「意向の確認」と「他職種連携」が足りなかつたと気づきました。そのため、今後は、「本人と家族の意向の確認」と「他職種連携」に力を入れようと思います。

二年目も、地域包括ケア病棟で活躍する看護師として、日々のケアを振り返り、さらに看護技術と退院支援介入の質を上げていけるように、邁進していきます。

事務局だより

沖縄県看護協会奨学生の募集について

本会では、会員の福利厚生として昭和61年より奨学金貸与事業を行っております。募集要項や規程については、本会ホームページをご確認ください。

第II期応募期間：

2025年5月1日～6月末日 ※必着

沖縄県看護協会ホームページ > 会員の皆さまへ > 沖縄県看護協会奨学金について

URL

www.oki-kango.or.jp/members.php



◆応募資格

沖縄県看護協会の会員であり(応募と同時に入会可)、次の項目に該当するもの。

- 1) 看護師学校養成所 2年課程(通信制)に在籍している者(入学許可も含む)
- 2) 認定看護師教育課程を受講している者
- 3) 看護系大学院(専攻科・別科も含む)に在籍している者
- 4) 特定行為研修を受講している者

◆奨学金の貸与期間及び金額

【期間】

貸与期間は在学中の1年間又は2年間

【金額】

年額36万円を無利息で1年ごとに貸与



「令和6年沖縄県北部豪雨災害支援募金」の報告とご協力のお礼

令和6年11月に沖縄本島北部で発生いたしました豪雨災害により被害に遭われた皆様に、心よりお見舞い申し上げます。

この度、当会が実施いたしました令和6年北部豪雨災害支援募金活動には、多くの皆様から温かいご支援を賜り、誠にありがとうございました。

皆様からお預かりいたしました支援金は、総額1,742,417円(令和6年12月～令和7年3月)となりましたことをご報告いたします。お預かりいたしました支援金は、令和7年3月4日に平良看護協会長、玉城副会長より知花国頭村長へ直接お渡しいたしました。皆様の温かいご支援とご協力に、改めて深く感謝申し上げます。



北部豪雨災害支援募金寄贈式

〈募金協力をいただいた皆様〉

- ・沖縄県看護協会
- ・シチノヘ ナツミ
- ・うるま市役所
- ・ユ.ヨウキ
- ・沖縄中部療育医療センター
- ・沖縄県看護協会(新年会)
- ・浦添総合病院
- ・ヒガシオンナ アツコ
- ・大浜第一病院
- ・南部保健所
- ・北部看護学校
- ・イレイ シュウサク
- ・名護市役所
- ・嶺井第二病院
- ・訪問看護ステーション ミ
- ・八重山保健所
- ・学校法人おもと会
- ・豊見城中央病院

- ・那覇看護専門学校
- ・沖縄中部徳洲会
- ・南部徳洲会病院
- ・医療法人新緑会看護部
- ・中頭病院
- ・おもと会 沖縄看護専門学校
- ・どリーむ訪問看護ステーション
- ・学校法人湘央学園
- ・医療法人かりゆし会 ハートライフ病院
- ・沖縄南部療育医療センター
- ・沖縄県立中部病院
- ・琉球大学病院
- ・おおそこ助産院
- ・与那原中央病院
- ・医療法人信和会 沖縄第一病院
- ・沖縄県北部保健所
- ・那覇市立病院
- ・新垣病院共済会

- ・北部地区医師会
- ・医療法人沖縄寿光会
- ・介護老人保健施設
- ・沖縄県中部保健所
- ・医療法人球陽会海邦病院
- ・沖縄県立八重山病院
- ・沖縄県立精和病院
- ・医療法人正清会久田病院
- ・沖縄メディカル病院
- ・沖縄県立宮古病院
- ・医療法人琉心会勝山病院
- ・牧港中央病院
- ・パークレーレディースクリニック
- ・葦の会看護部
- ・かりゆし病院
- ・県立中部病院

※お振込みいただいた順に掲載しております。



令和7年度「看護の日・看護週間」

令和7年度「看護の日」及び「看護週間」記念式典を開催しました

5月11日(日)、沖縄県看護研修センターにおいて、「看護の日」及び「看護週間」記念式典を開催し、永年にわたり献身的に看護業務に貢献された10名の皆様が表彰を授与されました。



〈沖縄県看護職員功労者知事表彰者一覧〉

(敬称略・五十音順)

お名前	所属
安座間 和美	沖縄県立北部病院
榮野川 喜美子	国立大学法人 琉球大学病院
奥原 弘美	社会医療法人葦の会 オリブ山病院
儀部 郁枝	医療法人おもと会 特定施設入居者生活介護かみはら
喜友名 ゆかり	公益社団法人北部地区医師会 北部地区医師会病院
古波倉 美登利	社会医療法人かりゆし会 ハートライフ病院
崎浜 礼子	医療法人タピック 宮里病院
柴山 順子	公益社団法人北部地区医師会 北部地区医師会病院
眞榮城 智子	国立大学法人 琉球大学病院
宮城 章子	医療法人タピック 沖縄リハビリテーションセンター病院

第8回 看護フェアを開催しました

5月11日(日)、イオン南風原店様1階イベント広場をお借りし、看護フェアを開催。延べ330名の方にご来場いただきました。小学生絵画・作文コンクールの表彰式、骨密度測定や健康相談、キッズナース体験、AED・心臓マッサージ体験、看護の仕事紹介・進路相談など多彩な企画を実施しました。「看護の日」キャラクターかんばんちゃんも会場を盛り上げ、地域の皆様に看護への理解を深めていただく貴重な機会となりました。



第39回 沖縄県看護研究学会学術集会を終えて

学会委員長 遠藤 由美子

第39回学術集会は「進化・深化する看護～一歩その先へ～」を
メインテーマとして、対面で開催した。

川嶋みどり先生による「専門職看護の進化・深化のゆくえ～看護の原点を座標軸に～」の特別講演、「経験を未来へつなぐ看護の新たな挑戦」をテーマとしたシンポジウム、一般演題（口演発表8題、示説発表22題）を行った。306名の参加があり、盛会裏に終えることができた。参加者アンケート（124名40.5%）では、特別講演に対して“とても／まあ満足”の回答が9割を超え、「看護の原点、本質を再確認した」、「日頃感じている患者とのコミュニケーション不足や、看護の基本に立ち返ることの大切さを改めて感じた」等好評であった。シンポジウムに対して“とても／まあ満足”の回答が約7割を占め、「看護師の病院内外での役割、看多機（看護小規模多機能型居宅介護）について知識が深まった」「つなげる看護について学び直す機会になった」等の意見が聞かれた。一般演題（口演）に対して“とても／まあ満足”の回答が約7割であったが、示説発表は5割弱であった。示説に関しては、第38回の意見を基に会場配置を工夫したが、「発表時間を設けたほうが良い」、「司会進行を入れたほうが良い」等の意見があったことから、次年度の示説発表方法について検討したいとおもいます。

特別講演



講師：川嶋みどり
テーマ：「専門職看護の進化・深化のゆくえ
～看護の原点を座標軸に～」

口演発表



示説発表



シンポジウム



〈座長〉 佐久川政吉



〈シンポジスト〉 大城かおり 福原里奈 東嵩西寿枝

教育課だより

「令和7年度沖縄県専任教員養成講習会」を開講しました

本講習会は厚生労働省が定めた専任教員養成講習会実施要領及び専任教員養成講習会ガイドラインに沿って実施されています。過去7回開催しており、直近では平成4年に開催された後、220名の修了生を輩出しています。

本講習会は、看護教育を体系的に学ぶことで、看護師等養成所や病院等で看護教育を担っている方が教育実践力を高めることができます。また、専任教員養成講習会の修了認定が受けられ、看護職をめざす看護学生等へ講義・演習・実習指導を通して教育実践に活かすことができます。

去った5月1日(木)に開講式が開催され、中部地区医師会立ぐしかわ看護専門学校 井上裕美子さんが受講生代表として挨拶をしましたのでご紹介します。

受講生代表挨拶：井上 裕美子

私が看護教育の道を志すきっかけとなったのは、病院で勤務していた際の事例発表会でした。対象のニーズを捉えケアするという看護の事例を通し、対象に向かう一人一人の看護師の思いの深さに触れ、看護の魅力に再び心奪われました。この日を境に、看護実践の1つ1つはとても繊細で絶えず変化しており、それでいて人と人の関わりの中から生まれる素敵な営みであると感じるようになりました。この看護の魅力を、これから看護を目指す学生たちに伝えたい、これが私の看護教育に向かう原動力となっています。

また、看護学校での学生指導を通して、自分自身の看護観について振り返る場面も多くあり、看護の奥深さを実感する日々を過ごしています。

専任教員養成講習会は、私の看護経験を看護教育として統合していく、非常に有意義な時間になることを期待しています。また、様々な看護観を持つ経験豊富な受講生13名の仲間とともに本講習会を受講できることは、大変実り多き経験になると感じており、これが私にとっての一番の喜びです。共に看護教育を学ぶ仲間とともに、看護を糸のように紡いで、また解いてよく熟考し、編んでいくという過程をじっくり味わい、沖縄の伝統である紅型の織物のように看護教育という素敵な織物を編んでいけたらと思います。



ナースセンターだより

第81号

潜在看護職のための

合同就職相談会を開催しました!

2025年2月22日
看護協会研修センター

求人施設
25法人

- * 病院:19
- * 介護・福祉:9
- * 診療所・検診:3
- * 訪問看護:4



相談者
40人

- * 20~30代:13人
- * 40~50代:18人
- * 60~70代:9人

ブランクがある・子育て中・定年後も働きたい求職中の看護職が求人担当者と個別相談



求人施設から「看護職のニーズを知ることができた」、「多様な働き方を提案したい」との声。相談者からは「いろいろな施設と相談ができ良かった」、「諦めていたが、丁寧な相談で希望の職場が見つかった」、「仕事をしたい」、「働く意欲がでた」等の声がありました。4月末時点で12人の方が、自分に合った働き方が出来る就職先をみつけ、就職しました。

沖縄県委託 地域の健康づくり拠点推進事業

郵便局を拠点とした「まちの保健室」

令和2年度から
令和6年度
活動終了報告

【活動拠点と実施期間】

- * 羽地郵便局：令和2年10月～令和7年2月
- * 与勝郵便局：令和3年10月～令和7年2月
- * 本部郵便局：令和4年8月～令和7年2月
- * 糸満郵便局：令和5年8月～令和7年2月

【5か年間の実績】

- * 実施回数：408回
- * 利用者：延べ1,400人
- * 相談員：延べ106人(実数46人)
- * コーディネーター：延べ18人(実数5人)



交通が不便で医療機関の少ない地域の郵便局に開設、地域住民の健康や介護・育児等の様々な不安や悩みの相談に対応しました。

地区理事・地区委員及び地区の看護協会員に協力いただきました。



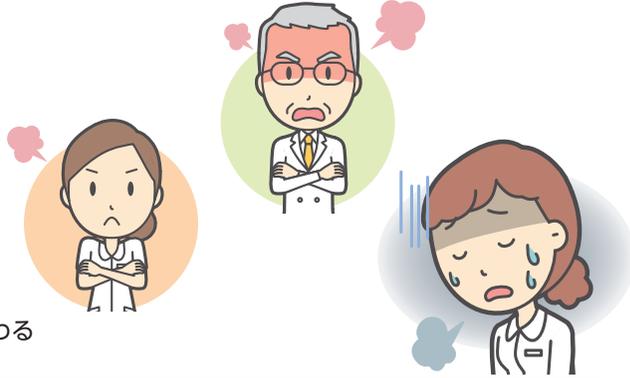
第28号 医療安全情報レポート

医療安全と職場の心理的安全性

Check!

あなたの職場で、このような場面はありませんか？

- あいつがミスしたという空気が漂っている
- 気になったことが言えない
- 上司や同僚に質問や相談をしたいときに「そんなことも知らないの」と言われる
- 報告したら嫌な顔をされる
- 十分な議論なく、意見が否定される
- 挨拶が無視される
- その日の気分で接し方が変わる
- 上司や同僚は、人により表情や接し方が変わる



心理的安全性のない状態は……▶ 医療事故の誘発につながります

心理的安全性とは

- 「支援を求めたりミスを認めたりして対人関係のリスクをとっても、公式、非公式を問わず制裁を受けるような結果にならないと信じられること」
- 「率直であるということであり、建設的に反対したり気兼ねなく考えを交換し合ったりできるということ」
- 「率直に発言したり懸念や疑問やアイデアを話したりすることによる対人関係のリスクを、人々が安心して取れる環境のこと」

(エイミー・C・エドモントン「恐れのない組織」英治出版、2021)

心理的安全性がもたらす効果

- ミスの報告をする際の心理的なハードルが低くなり、すぐに報告、共有ができ迅速な対応が可能になる
- 積極的にインシデント報告やゼロレベルが増え、潜在的なリスクを早期に捉え、改善する動きが生まれる
- チーム内での情報交換が活発化する
- 職場の人間関係が改善され、仕事に集中できる
- ストレスが減りメンタルヘルスケア面での効果が期待される
- 仕事のやりがいを感じる



安全な医療を提供するための取り組みの一つに、心理的安全性を高めることが必要です。一人ひとりが意識して日々コツコツ取り組んでいくことが重要です。

- 話しかけられやすい態度や雰囲気づくり (相談しやすい)
- 積極的にコミュニケーションをとる努力をする
- 多様な価値観を認め、お互いの個性の違いを深く理解する
- リーダーシップが発揮できるようになる 等



編集後記

新年度がスタートして早くも1か月が経ち、初々しい新社会人の皆さんがきらきら眩しい時季になりましたね。今年も会報委員会では、皆さんが笑顔で看護ができるように、耳よりの情報をお届けしていきますように頑張ります。これからどうぞよろしくお願いいたします。

